

2023.1

㊦ さやかグループ広報誌

No. 92

SAYAKA

さやかのつどい





さやか開設40周年を迎えて

社会福祉法人 清心会
理事長 村山 勇治

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

日頃は、さやかグループの事業運営に格別のご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

昨年までのコロナ禍によって、感染拡大のニュースに一喜一憂する3年間でありました。

令和5年の今年こそ、本来の営みがあらゆる分野で可能となる年にしたいと、強く願っております。

さて、先人が様々な困難を乗り越えて、昭和58年4月に開設されたさやか学園（現障害者支援施設さやか）は、3月末で満40年の月日を刻むこととなります。

入所定員50名、職員25名でのスタートでした。40年の歳月は、社会構造の変化や、法制度の変革と相俟って今日、法人事業サービス利用者270名、職員320名の所帯に変貌しています。

これまでの間、多くの出会いと別れに遭遇してきましたが、高卒で入職した職員が間もなく定年を迎える年齢を考えれば、さもありなんと感慨深いものがあります。

現在、法人内の実行委員会で、40周年行事の内容について検討が始まりましたが、すでに決定していることは、6月24日（土）秩父宮記念市民会館において、式典、瑞宝太鼓記念公演を開催する予定になっています。

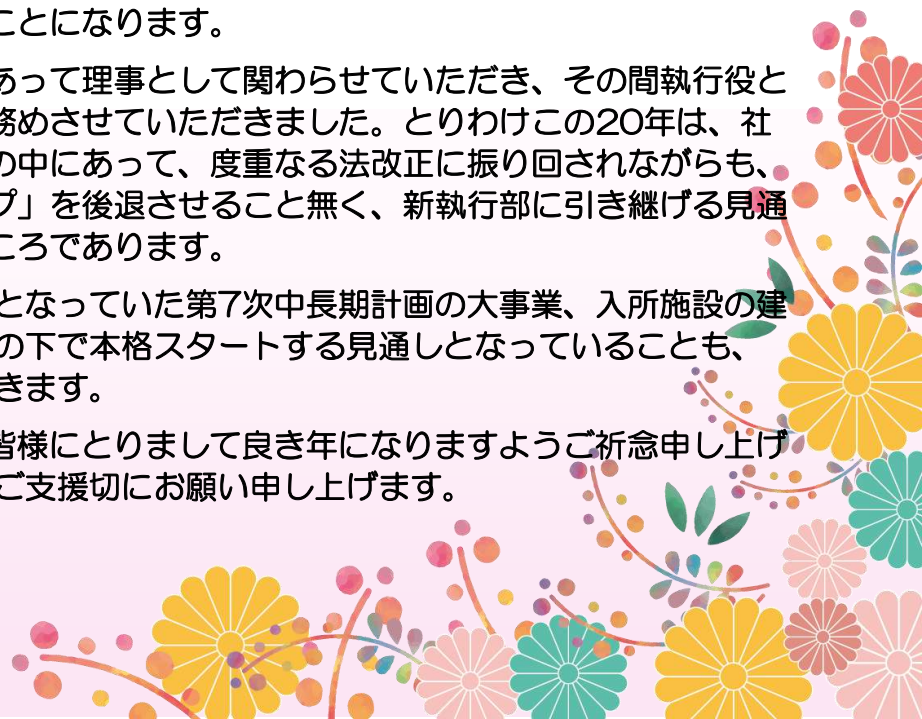
もう一つ、法人にとって大きな節目として、新年度の始業に合わせ、法人理事の任期満了による役員改選が行われ、執行部の世代交代が予定されています。

この2年の間、すでに法人事業の管理者であって、実質の業務執行者として指揮を執っている副理事長、常務理事本部長を中心に新役員とともに次の50周年に向け、名実ともにそのかじ取りを委ねることになります。

私は、さやか開設時から、縁あって理事として関わらせていただき、その間執行役としても、次世代へのつなぎ役を務めさせていただきました。とりわけこの20年は、社会福祉構造改革の大きなうねりの中であって、度重なる法改正に振り回されながらも、地域生活重視の「さやかグループ」を後退させること無く、新執行部に引き継げる見通しとなり、半ば安堵しているところであります。

また、一昨年から懸案となっていた第7次中長期計画の大事業、入所施設の建て替え事業が、新執行部の下で本格スタートする見通しとなっていることも、併せて報告させていただきます。

令和5年、うさぎ年、皆様にとりまして良き年になりますようご祈念申し上げますとともに、引き続きのご支援切にお願い申し上げます。



イベント復活!!

さやかのつどい開催



法人の一大イベントであるさやかのつどいが3年ぶりに開催されました。今回は規模を縮小しての開催でしたが、ステージでの踊りや創意工夫の模擬店が並び活気あるイベントとなりました。自粛によって人とのふれあいから遠ざかっていたことで今回改めて行事の大切さを考えさせられました。利用者さんや保護者の皆さまの笑顔が見られたことが私たち職員の日々の活力になっています。

ホーム 大野 賢一

日帰り旅行

たかしの



11月24日群馬県にある川場田園プラザ、原田農園に行ってきました。この日を迎えるまでに3年という長い月日が経過し、いったんは9月に予定していたにも関わらず新型コロナウイルス感染者対応のため、延期となってしまい本当に旅行に行けるのか？利用者さんの楽しみが奪われてしまうのでは？と不安な気持ちを抱えながら当日まで過ごしてきました。



旅行当日は晴天に恵まれ、川場田園プラザでは私達の旅行を祝福してくれるかのように虹がお出迎えしてくれました。アーチを描いた色鮮やかな虹で滞在時間中ずっと照らしていました。現地では各々にお土産をチョイス。お菓子やソーセージ等を購入したり、ソフトクリームやクレープを食べて過ごしました。また、原田農園では豪華焼き焼き、蟹、お寿司の昼食をとり、美味しい料理を食べながらお腹も満足し、笑顔がいっぱい溢れる時間となりました。

久しぶりの旅行開催となりましたが、決行することができて本当に良かったです。今後も、新型コロナウイルスとは日々隣り合わせとなりますが、利用者の皆さんに楽しみを提供する機会がこれからも増えていければと思います。

発達障がい支援事業所たかしの 岩田 紀江

3年振りの日帰り旅行に行ってきました。何日も前から「なにを着ていく？」「お土産何買う？」と会話が飛び交い皆さんとっても楽しみにされていました。

新型コロナウイルスの影響により活動や行事などが制限されてきましたが久しぶりのイベントにドキドキワクワクです。

ふらわあ就労はリニューアルされ話題の西武園遊園地へ。エントランスをくぐると昭和の懐かしい街並み、ショーやアトラクションを楽しみました。生活介護は道の駅ランキングで常に上位、関東最大級の道の駅「川場田園プラザ」へ。豪華ランチや買い物を楽しみました。

準備から旅行後まで笑顔や会話がぐんぐん増え、心身ともにリフレッシュする事が出来た一日でした。

ふらわあ 木村 理恵

ふらわあ



アイデア募集!

ぽっぽの商品開発に参加してみませんか?



ぽっぽでは、パンや焼き菓子(ラスク)等の商品を製造販売しています。
あなたの考えた物が商品になるかも!?こんなパンやお菓子あったら食べたいなあ!
を考えてください。

応募していただいたレシピを厳選なる選考のうえで、職人が試作し、商品に仕上げ
てぽっぽのお店で販売します!

【応募締切】2023年3月31日(金)

【応募方法】FAX0494-22-1710または、t-negishi@sayaka.or.jp

- ①お名前
- ②連絡先
- ③パンや焼き菓子の商品名
- ④イラスト
- ⑤商品の説明・レシピを記入し、ご応募ください。

【結果発表】清心会のSNS(FacebookやInstagram)にて



さやかワークセンター 根岸 孝博

★ 店舗 ★

● ぽっぽ横瀬本店

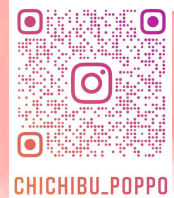
(営業時間: 10:30~16:00/定休日: 土・日・祭日)
〒368-0072 秩父郡横瀬町横瀬4299-1 ☎0494-26-6613

● ぽっぽのお店 ばらーど

(営業時間: 10:00~16:00/定休日: 土・日・祭日)
〒368-0044 秩父市本町7-4 ☎0494-25-3100

● ぽっぽ長瀬店

(営業時間: 10:30~17:00
定休日: 土・日・祭日)
〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬59
☎0494-69-2880



CHICHIBU.POPPO

ちちぶわくわくクラブ

サービス提供時間及び

サービス提供日の変更のお知らせ

平素より、ちちぶわくわくクラブの事業運営につきましては、皆様のご理解とご協力を賜り、大変感謝申し上げます。

さて、ちちぶわくわくクラブは設立当初から、365日24時間のサービスを提供してまいりましたが、昨年12月より運営規程を変更し、サービス提供時間は原則午前8時から午後9時まで、サービス提供日は年末年始の12月30日~1月3日を除くにさせていただきました。

これには、ニーズの高い時間帯や日にちにヘルパーを振り向けることで、より質の高いサービス提供を実現するという狙いがあります。ただ、緊急的な対応が必要になる際は、個別にご相談に応じさせていただきます。

今後とも、ちちぶわくわくクラブへのご貢献を賜りますよう、よろしく願いいたします。

ちちぶわくわくクラブ管理者 原 真澄




＝編集後記＝

新年明けましておめでとうございます。皆様、良いお年をお迎えのことと存じます。

新型コロナウイルスの流行が始まってからほぼ3年となりましたが、感染防止は徹底する一方で、ウィズコロナという考え方で生活していく必要がある局面に至っています。

今号は、そんな状況下でもいかに楽しく各種行事をこなしていくかに視点を置き、『お楽しみ行事復活号』なる広報誌としてみました。笑顔がたくさんって、やっぱりいいですね。これからも職員一同、趣向を凝らした行事を提供していきます。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

さやかサポートセンター 原 真澄

社会福祉法人 清心会  さやかグループ <http://www.sayaka.or.jp>

〒368-0004 埼玉県秩父市山田1199-2 TEL0494-24-9951 FAX0494-26-7339 E-mail info-sayaka@sayaka.or.jp

